

令和6年11月吉日

静岡県作業療法士会  
県士会会員各位

## 第2回 事例報告会参加のご案内

公益社団法人静岡県作業療法士会 教育部  
教育部理事 秋山 尚也  
東部地区代表 平尾 和基

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

令6年度現職者共通研修会を以下の通り開催しますので、ご案内申し上げます。この事例報告会は、日本作業療法士協会生涯教育制度の現職者共通研修対応です。参加者は「事例検討」、発表者は「事例報告」が履修できます。

また事例報告会にて、より多くの先輩作業療法士の方々の参加により、作業療法全体の質の向上にも繋がると考えますので、ぜひ1人でも多くの先輩作業療法士の参加もお待ちしております。

謹白

—記—

1. 開催日：令和6年12月14日（土）

2. 開催方法：ZOOM

3. 参加費：無料

＜使用上の注意点＞

安定したネット環境を確保して下さい。研修会となります、自宅もしくは職場の静かな環境で、パソコンでの参加を推奨します。

ZOOMは質疑応答を除きミュートにてご参加下さい。

参加者名は 発表グループ（A or B）、会員番号、名前を記載して下さい

例（A 1234 静作太郎）。

3. プログラム

テーマ 9.10 事例報告会 ⇒申し込み：Peatix

9：30～10：00 受付 参加費：無料

10：00～12：00 テーマ 9.10 「事例検討」「事例報告」

12：05～ 事務連絡 終了

4. 参加時の注意事項について

- ・発表者が多いため、ブレイクアウトルームで2つの部屋（AグループとBグループ）に分かれ、事例報告会を開催いたします。
- ・4演題発表終了程度で途中休憩の時間を設けます。
- ・発表者及びグループ分けは、下記（別紙）を参照して下さい。事例報告会実施中に部屋の移動はできませんのでご了承下さい。

- ・発表時間は口述発表7分、質疑応答・指導者(SV)からのコメント4分：計11分以内に終了とさせていただきます。
- ・ルームの人数比率に応じて、発表者、指導者以外の参加者の方に関しては、ルームの希望に沿えない場合も御座います。ご理解ご了承ください。

## 5. 申し込み方法



Peatixにて <https://peatix.com/event/4192078>

〆切：令和6年12月11日

※開催1週間前(12月12日以降)に申し込み者に対し、ZOOMのURL等をPeatixのメールにて送信させていただきます。発表者、発表者のスーパーバイザー、履修の有無にかかわらず参加希望者は必ず申し込みをお願い致します。

※12月13日(金)になっても、メールの連絡が来ない場合は、HP掲載の開催案内に掲載されている静岡県士会教育部 ([kyoikubu.tobuchiku.shizuot@gmail.com](mailto:kyoikubu.tobuchiku.shizuot@gmail.com)) までご連絡ください。(前回も、メールが届かない会員が数名いました。必ずメールの受信を確認し、連絡がなければメールにてお問合せ下さい)

## 7. その他：

- ・協会及び県士会へ入会されていない方は、必ず入会手続きを済ませて下さい(参加は会員に限ります)。受講後、協会に申請をしますので協会会員番号を取得されていないと履修反映ができません。
- ・※事前の問い合わせについては下記メールアドレスまでご連絡下さい。  
※申し込み後のキャンセルについても下記メールアドレスまでご連絡ください。

## 8. 問い合わせ先

静岡県作業療法士会 東部地区地区代表 平尾 和基

メール：[kyoikubu.tobuchiku.shizuot@gmail.com](mailto:kyoikubu.tobuchiku.shizuot@gmail.com)

## 9. 演題内容

Aルーム 座長：専門学校 富士リハビリテーション大学校 作業療法学科 間瀬亜由美氏

① 「タイトル未定」

富士いきいき病院 大石真澄氏

② 「タイトル未定」

富士いきいき病院 木村飛斗氏

③ 「タイトル未定」

J A 静岡厚生連 遠州病院 竹原樹香氏

④ 「タイトル未定」

静岡リハビリテーション病院 杉澤有瑠羽氏

⑤ 「タイトル未定」

静岡リハビリテーション病院 松本菜生氏

⑥ 「骨折を合併した筋ジストロフィー患者に対し、早期家屋調査を実施し、自宅退院へ繋げた一例」

浜松市リハビリテーション病院 溝畑七海氏

⑦ 「タイトル未定」

浜松市リハビリテーション病院 千葉絵里香氏

⑧ 「タイトル未定」

静岡リハビリテーション病院 柘植陽菜氏

⑨ 「急性期視床出血患者に対して課題志向型訓練を実施した一例」

浜松医科大学医学部附属病院 井村星那氏

B ルーム 座長：専門学校 富士リハビリテーション大学校 作業療法学科 中村毎途 氏

① 「タイトル未定」

富士いきいき病院 佐々木春香氏

② 「タイトル未定」

ワークセンター大きな木 伊賀弘子氏

③ 「タイトル未定」

機能訓練型デイサービス East-one 長泉 村上未歩氏

④ 「タイトル未定」

西伊豆健育会病院 藤巻龍一氏

⑤ 「タイトル未定」

NPO 法人 むく 鈴木碧衣氏

⑥ 「環境設定により麻痺側の使用回数が増え行動変容につながった症例」

袋井市立聖隷袋井市民病院 片桐綾華氏

⑦ 「運転日誌を活用して自動車運転を再開し職場復帰可能となった事例」

袋井市立聖隷袋井市民病院 杉山佳南氏

⑧ 「自室に閉じこもりだったが早期介入により自室外で活動に取り組めるようになった症例」 農協共済中伊豆リハビリテーションセンター 深澤柚香 氏

⑨ 「タイトル未定」

農協共済中伊豆リハビリテーションセンター 井畑優日 氏